

# 新型コロナウイルス感染症対策本部情報連絡会議 次第

令和2年2月20日（木）

午後3時45分～午後4時15分

災害対策本部室

- 1 学校・保育施設等における休業等に係る考え方について
- 2 ダイヤモンド・プリンセス号から下船した方に対する対応について

## 新型コロナウイルス感染症への社会対応（案）

令和2年2月20日  
福祉保健部

区 分		今回の新型コロナウイルス感染症対応	2009年の新型インフルエンザ対応
学 校	高 校 等	① 通学生徒が感染した場合 ・ひとまず6日間の学級閉鎖 ・同一学年の複数の学級で生徒に感染者が出た場合は学年閉鎖  ② 蔓延した場合 ・患者及び濃厚接触者の活動地域や通学区域、生活圏等を勘案して、関係区域内に所在する全ての学校（高校、特別支援学校、小中学校、幼稚園）に一斉休業を求める。	① 通学生徒が感染した場合 圏域（東中西）内の学校は3日間休校 感染者発生学校は7日間休校  ② 蔓延した場合 通常の季節性インフルエンザ対応と同様、校長の判断により学級閉鎖、学年閉鎖  [今回の大阪府対応] 卒業式、入試などは個別判断
	特別支援学 校	児童生徒又は教職員の中で感染者が1名でも確認された場合は6日間の学校閉鎖 その後は学校医や所轄保健所と相談	
	小中学校 幼 稚 園	※上記の高校等の対応を参考に必要な対応を実施	① 通学児童が感染した場合 市町村内の全部または一部の学校は3日間休校 感染者発生学校は7日間休校  ② 蔓延した場合 通常の季節性インフルエンザ対応と同様、校長の判断により学級閉鎖、学年閉鎖  [今回の大阪府対応] 卒業式、入試などは個別判断
福 祉 施 設	保育施設	① 感染した通園児童が1名の場合 ・一律の休園などは行わないが、可能な限り症状のない児童を含めた登園自粛を要請（陽性が確定した児童は登園禁止）  ② 一つの施設で1週間のうちに感染した通園児童が複数の場合 ・当該園は6日間休園を要請（施設全体かクラスごとかは発生状況で判断） ・市町村は、仕事を休むことが困難な保護者の児童について、通っていた施設又は市町村指定の施設で保育できるよう利用調整  ③ 蔓延した場合 ・未発生の園を含めて休園を要請 ・市町村の利用調整により少数の施設で受け皿を維持 市町村域を超えて利用調整の必要がある場合は県、関係市町村で調整	① 通所児童が感染した場合 その保育所を7日間休所 仕事を休むことが困難な保護者の児童に限っては特定の保育所で保育  ② 蔓延した場合 通常の季節性インフルエンザ対応と同様、市町村及び施設設置者の判断により休所

	高 齢 者 通所施設	① 通所者が感染した場合 その施設を7日間休所  ② 蔓延した場合 通常の季節性インフルエンザ対応と 同様、施設認可権者及び施設設置者 の判断により休所	① 通所者が感染した場合 その施設を7日間休所  ② 蔓延した場合 通常の季節性インフルエンザ対応と同 様、市町村及び施設設置者の判断によ り休所
--	---------------	--	---

## ダイヤモンド・プリンセス号から下船した方への対応

### 1 厚生労働省の対応

- 健康観察の開始から14日となる2月19日までの間、発熱・呼吸器症状等の症状がなく経過し、ウイルス検査で「陰性」であることが確認された乗客は、新型コロナウイルスに感染しているおそれはないことが明らかであることから、2月19日から順次下船。(2月19日:443人下船、2月20日:約500人下船予定)
- 下船した方に厚生労働省が健康カードを渡し、何かあればそれぞれの地域でフォローアップするとのこと。(報道情報)

### 2 本県の対応

- 「発熱・帰国者・接触者相談センター」に下船した方から、相談があれば、検査実施も含めた丁寧な対応を行う。
  - ・マスク、消毒薬の提供
  - ・健康相談
  - ・PCR検査の実施

ダイヤモンド・プリンセス号を下船した人への厚生労働省の対応  
 [令和2年2月20日 各新聞記事]

R2.2.20  
日本海

下船した乗客は、用意されたバスで横浜駅など複数のターミナル駅に移動し、そこから公共交通機関を利用して帰宅するなどした。厚生労働省が健康カードを渡し、何かあればそれぞれの地域でフォローアップする。

感染者と同室だった濃厚接触者は感染の可能性を考慮し、後日下船する。乗員は検査結果が陰性でも、運航会社との調整が必要になるという。

R2.2.20  
朝日

乗客には下船後2週間、発熱やせきなどの症状が出れば連絡するよう求めるほか、保健所から定期的に連絡し、健康状態を確認する。乗員については、乗客の下船を終えた後に船会社と調整する。

下船した乗客は、用意されたバスで横浜駅など複数のターミナル駅に移動し、そこから公共交通機関を利用して帰宅するなどした。厚生労働省が健康カードを渡し、何かあればそれぞれの地域でフォローアップする。感染者と同室だった濃厚接触者は感染の可能性を考慮し、後日下船する。乗員は検査結果が陰性でも、運航会社との調整が必要になるという。

R. 2. 20  
山陰中央

R2.2.20  
日本経済

下船した乗客はバスやタクシーで横浜駅など複数のターミナル駅に移動し、そこから公共交通機関を利用して帰宅するなどした。

関などを利用して帰宅した。厚生労働省はウィルス検査で陰性の結果を記載した「上陸許可証」を発行し、外出制限などは求めている。

R2.2.20  
毎日

加藤勝信厚労相は19日の衆院予算委員会で「国立感染症研究所からは、14日間管理され、検査が陰性で、最終的に健康確認されていれば公共交通機関を使ってもいいという示唆があり、最終的に判断した」と説明した。厚生労働省は下船した人への何かあれば連絡するよう求め、2週間程度フォローを続けるという。

# 新型コロナウイルスが心配な時は

## こんな方はご相談ください

- ◎ 次のような症状がある方は「発熱・帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。  
また、以下の症状に当てはまらない場合でも、発熱や呼吸器症状があり、**かかりつけ医を受診される際は、事前にかかりつけ医に事前に連絡してから受診してください。**

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている  
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)

強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※ **高齢者や基礎疾患等のあるかた、妊婦のかたは、上の状態が2日程度続く場合**

- ◎ 相談・受診の前に心掛けていただきたいこと

発熱等の風邪の症状が見られるときは、**学校や会社を休んでください。**

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

## 発熱・帰国者・接触者相談センター

県内3か所に、相談センターを設置しています。

ご心配な場合などは、最寄りの相談センターにご相談ください。

地区	電話 (24時間対応)	ファクシミリ (平日8:30~17:15)
東部地区 (鳥取市保健所内)	0857-22-5625 (平日8:30~17:15)	0857-22-5669
	時間外0857-22-8111 (上記の時間以外)	
中部地区 (倉吉保健所内)	0858-23-3135	0858-23-4803
	0858-23-3136	
西部地区 (米子保健所内)	0859-31-0029	0859-34-1392
	0859-31-9317	

《対応時間》

電話：24時間対応(土日、祝日を含む)

ファクシミリ：午前8時30分から午後5時15分(土日、祝日を除く)

- ※ センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。  
マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。



# 新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。

- 症状：**発熱、のどの痛み、長引く咳**（1週間前後）、**強いだるさ**（倦怠感）等
- 潜伏期間：感染から発症まで**1日から12.5日**（多くは**5日から6日**）
- 感染経路：飛沫<sup>ひまつ</sup>感染、接触感染

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

- 重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。
- 特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

## 予防方法

### ■手洗い

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

**正しい手の洗い方**



1  
流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2  
手の甲をのぼすようにこすります。



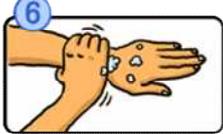
3  
指先・爪の関節を念入りにこすります。



4  
指の間を洗います。



5  
親指と手のひらをねじり洗います。



6  
手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

手洗いの前に  
・爪は短く切っておきましょう  
・時計や指輪は外しておきましょう

(イラスト: 政府広報オンライン)

### ■咳エチケット

咳やくしゃみが出る時は、ハンカチなどで鼻と口を覆ったり、マスクを付けるなどの咳エチケットを心がけましょう。



- 持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。